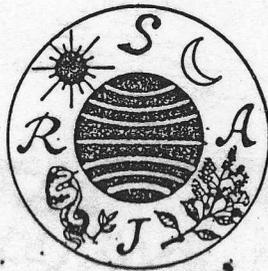


1976(昭和51)年9月30日郵政省学術刊行物(第4種郵便物)指定 1986年10月発行「アーユルヴェーダ研究」16号付録

アーユルヴェーダ研究会 第8回研究総会

プログラムおよび予稿集



The VIIIth Congress of
RESEARCH SOCIETY FOR ĀYURVEDA
IN JAPAN (R.S.A.J.)

会期 1986 11 / 2 ~ 3

アーユルヴェーダ研究会

プログラム

11月2日(日) 9:00~12:00

開会挨拶 幡井 勉(アユルヴェーダ研究会代表)

一般講演 1 演題 20分

座長 山内 宥厳

矢野 道雄

1. アユルベーダの医学教育の今・昔 1
国井 修(自治医科大学5年)
2. 仏教々典にみられる医療 2
杉田 暉道(横浜市戸塚保健所)
3. 人間学 3
是成 太一(四天王寺悲田院)
4. チベット医学の史的哲学的背景 4
佐藤 道郎(岩手大学)
5. 日本におけるアユルベーダ医学 * 5
菅波 茂(岡山大学医学部アジア伝統医学研究会)
6. アジア医師連絡協議会(AMDA)とアユルベーダ医学 * 7
Krishna U.K. (Udupi Ayurvedic College)
7. アユルヴェーダ = 全体医学 * 9
Subhash Ranade (Tilak Ayurveda College)
8. 熱帯性肺好酸球増多症の伝承薬物による治療 * 16
B.P.Shaw (S.V.S.P. Hospital, CALCUTTA)
9. 関節炎にたいする焼灼効果の評価 * 20
Upali Pilapitiya
(Bandaranayake Memorial Ayurvedic Research Institute)

*は、英語による発表

特別講演 A 13:00~13:40

座長 久保 全雄(新日本医師協会名誉会長)

演者 丸山 博(元 大阪大学教授)

『アーユルヴェーダの具現化をめざして』 27

Indian Music 13:40~14:10 26

演奏者 竜野 基康氏(シタール)

逆瀬川 健治氏(タブラ) 於:学生ラウンジ

シンポジウム I 14:10~17:00

<テーマ> クシャラ・スートラ

司会 田辺 正忠(早稲田診療所)

朝比奈 靖司(和歌山生協病院)

演者 ◇ M.B.Kothia (Ram-Shyam Clinic, BOMBAY) * 29

BHAGANDARA -- A Study of Kshara-Sūtra Therapy

“BHAGANDARA, 痔瘻”クシャラ・スートラによる治療の検討

◇ 田沢 賢次(富山医科薬科大学) 46

クシャラ・スートラ -- その試みと臨床成績について --

◇ 高橋 澄子(東邦大学薬学部) 48

クシャラ・スートラの薬学的考察

記念撮影 17:00

11月3日(月・祭)

シンポジウム II 9:00~12:00

<テーマ> 中国伝統医学とアーユルヴェーダ(糖尿病をめぐる)

司会 白沢 謙(ニーム研究所)

藤森 弘(柏花診療所)

演者 ◇ H.S. Śarmā (Gujarat Ayurved Univ. JAMNAGAR)* 53

A Bird's Eye View on the Studies of
Diabetes Mellitus in Jamnagar (INDIA)

ジャムナガルにおける糖尿病研究の概要

◇ 木下 繁太郎(東京中央医療生活協同組合) 96

糖尿病の漢方治療

◇ 稲村 晃江(古代インド医学研究家、Vaidyā, B.S.A.M.) 97

アーユルヴェーダにおける糖尿病治療と中国伝統医学

◇ 中嶋 重行(ハタイ・クリニック) 99

スシュルタ本集に記載された糖尿病の西洋医学的考察

特別講演 B 13:00~14:00

座長 中田 直道(鶴見大学女子短期大学教授) ◇

演者 玉城 康四郎氏(東京大学名誉教授)

『仏教と健康』 103

総会

14:00~15:00

一般講演 15:00~18:00 1演題 20分

座長 菅波 茂

杉田 暉道

10. 数種の高血糖用生薬の研究 * 105

J.K.Ojha

(Institute of Medical Sciences, Banaras Hindu Univ.)

11. アーユルヴェーダにおける虚血性心疾患とその管理 * 123

S.N.Tripathi

(Institute of Medical Sciences, Banaras Hindu Univ.)

12. 「国訳本草綱目」にみられる人尿の効能 124

小栗 史朗 (日本福祉大学)

13. インドネシア・バリ島に残された治療学“ウサダ” 127

高橋 澄子 (東邦大学薬学部)

14. アーユルヴェーダに於ける小児科学についての考察 128

足立 卓郎 (足立小児科医院)

15. ポテンシャルの医学 129

山内 宥厳 (楽健法 [たのしいくらし] 研究会)

宿題報告

座長 幡井 勉

16. 経絡説とナディー説との相関 130

小口 悌示 (小口眼科医院)

閉会挨拶 奈倉 道隆 (大阪府立大学教授)